

うちの赤ちゃん世界

全身の知育メリー&ジム®

組み立て説明書 <保存版>

20140718

- 組み立てた商品で安全に遊んで頂くため、ご使用前に、箱に印刷されている「ご使用上の注意」も必ずお読みください。
- この説明書は、お子様が“つかまり立ちジム”で遊ぶ時まで、捨てずに大切に保管してください。
- 組み立ては、必ず保護者の方が行ってください。

<セット内容> ※組み立てる前に、セット内容が全部揃っているか確かめてください。

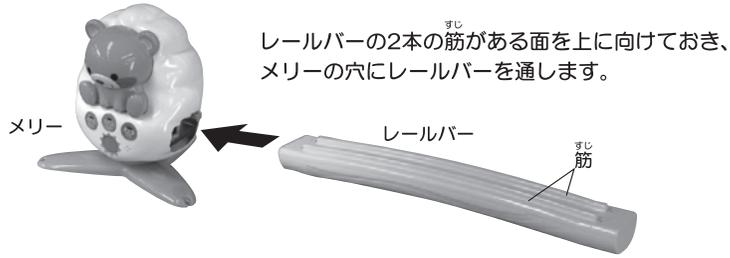
単三電池3本使用（別売）

- レールバー×1個
- メリー×1個
- 吊下げおもちゃ×3種
- 組み立て用ビス×6個
- 足パーツ（羽根車付き）×1個
- 足パーツ（パタパタカーテン付き）×1個
- 足けり布（指遊びおもちゃ付き）×1枚
- 組み立て説明書×1部

0ヶ月～ねんねで遊ぶ時 メリー&ジム®の組み立て方 必ず①～④の手順に従って、間違いのないように組み立ててください。

※本品は安全のため、ビス止め式を採用しています。ガタつきを防ぐため小さめのビス穴を採用しておりますので、きちんと固定していただくために、必ずプラスドライバーでしっかり取り付けてください。（ただし、極端に強い力で締めつけたり、サイズの合わないドライバーで無理に締めたりすると、ネジ山を破損します。ご注意ください。）

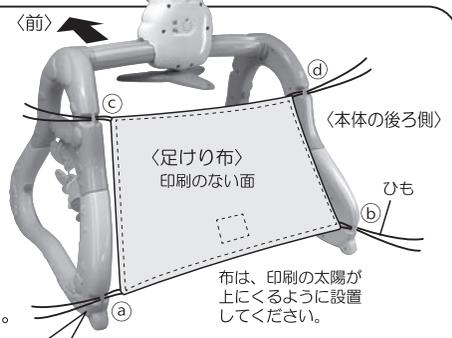
①メリーにレールバーを通す



レールバーの2本の筋がある面を上に向けておき、メリーの穴にレールバーを通します。

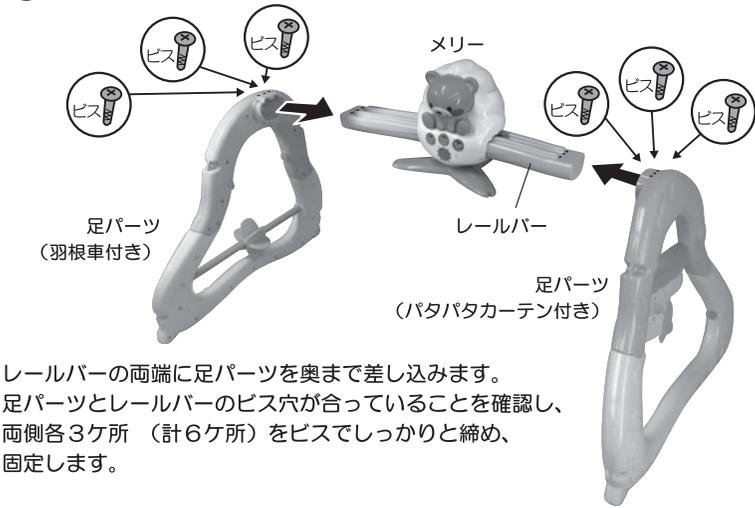
③足けり布を取り付ける

足けり布の印刷のある面が前側を向くようにして、足パーツの後ろ側の穴に、右図のようにひもを通して結びます。始めに下から③⑥を結び付け、次に③⑥を結び付けます。赤ちゃんの蹴る側から見て足パーツと布の間に隙間ができないように、位置と張り具合を調節してください。張りすぎず、緩すぎずの状態がよい張り具合です。



ひもは2本とも穴に通します。

②レールバーの両側に足パーツを取り付ける

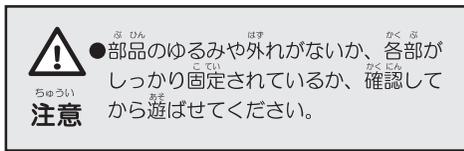


レールバーの両端に足パーツを奥まで差し込みます。足パーツとレールバーのビス穴が合っていることを確認し、両側各3ヶ所（計6ヶ所）をビスでしっかりと締め、固定します。



④下記“吊下げおもちゃの取り付け・取り外し方”に従って、吊下げおもちゃを取り付けて完成です。

<遊び始める前に…>



※メリーの「メインスイッチ」を“ON”にした後にはメリーは作動しません。“ON”にした後に「うごきスイッチ」「モード選択スイッチ」の操作が必要です。遊び始める前に必ず箱の裏面の「メリーの動かし方」をご覧ください。

6ヶ月～おすわりで遊ぶ時 おすわりジムの組み立て方

ねんねのメリー&ジム®から、足けり布を一度取り外し、足パーツの前側に右のように付け替えます。赤ちゃんが遊ぶ側から見て足パーツと布の間に隙間ができないように、位置と張り具合を調節してください。



●部品のゆるみや外れがないか、各部分がしっかり固定されているか、確認してから遊ばせてください。

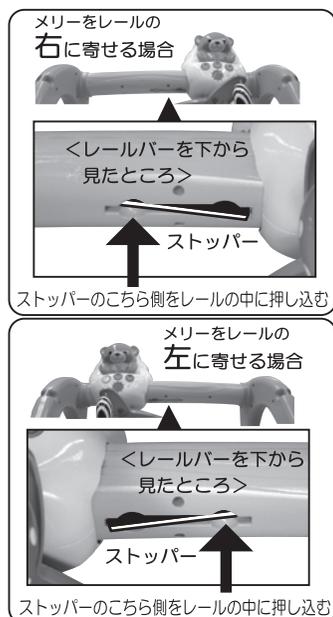
●ずりばいやはいはいが始まり、自分で活発に動けるようになったら布は取り外してください。取り外した足けり布は、お子様の手の届かないところに保管してください。思わぬ事故の原因となる可能性があります。

8ヶ月～立ちで遊ぶ時 つかまり立ちジムの組み立て方

足けり布は取り外した状態で、レールのメリー用ストッパーをかけます。メリーをレールの端に寄せ、レール中央の下側にあるオレンジ色のメリー用ストッパーを右図のようにかけます。

●部品のゆるみや外れがないか、各部分がしっかり固定されているか、確認してから遊ばせてください。

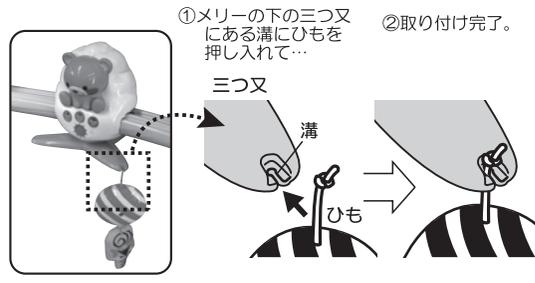
メリー&ジム®は、つかまり立ちの練習がしやすいよう、本体を丈夫に、また本体が滑って動かないように、足ゴムの滑り止め効果を高めています。しかしそのため逆に、赤ちゃんが上手に立てるようになって、レールバーに手をかけて前に強く押した時、後ろの足が浮いてしまうことがあり、転倒する危険がありますのでご注意ください。押し車代わりの使い方はしないでください。



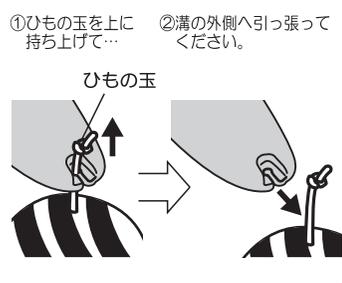
吊下げおもちゃの取り付け・取り外し方

吊下げおもちゃは以下の方法で取り付け、取り外しを行ってください。

●取り付け方



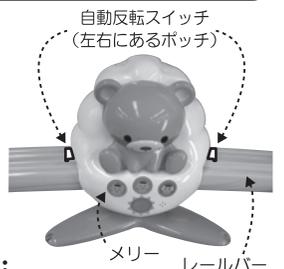
●取り外し方



“メリー”がうまく動かない時は…

「メリー&ジム®」のメリーは、正しくスイッチを入れると左右に横移動します。吊下げおもちゃは電動で回転しませんのでご了承ください。

- 1) 自動反転スイッチの特性による場合：まず、右図の自動反転スイッチを指で軽く押ししてみてください。輸送時の振動や使用時の振動など偶然の理由や、電池の消耗などで自動反転スイッチが中間の位置になってしまうことがあります。これが原因の場合はこれだけで正常に動き始めます。
- 2) 本体が斜めに傾いて置かれている場合：本体をなるべく水平になるように置いてご使用ください。極端に傾いて置かれているとメリーに無理な負荷がかかり、電池が残っていても動かなくなる場合があります。
- 3) レール部によだれや汚れなどの油分、水分、ごみ等がついた場合：この場合は、水分や汚れを、かたくしぼったぬれタオルで拭き、レール部を乾燥させてからご使用ください。
- 4) 1) 2) 3) を確認してもうまく動かない場合：電池の交換時期かもしれません。全ての電池を新しい電池に交換してください。



※冬の気温が低い室内など、製品が冷えた状態で使用すると、通常よりも動きが遅くなることがありますが、これは、機構や電池の特性で、故障や不良ではありません。

●スイッチを入れたのにメリーが動かない！ …というお問い合わせがよくあります。メリーを動かすには、「メインスイッチ」「うごきスイッチ」「モード選択スイッチ」の操作が必要です。遊び始める前に必ず「箱の裏面の「メリーの動かし方」」をよくお読みください。